

私たちは 栃木県のダウン症のある人とその家族の会です
成人から赤ちゃんまで 幅広い会員が繋がり
楽しく協力し合い 学び合いながら子育てをしています
また 地域の皆さまや 行政・他障がい者団体・医療関係・教育関係・企業等
社会との繋がりを大切にすることで 子どもたちの社会生活環境が
より良きものとなるための 役割を担う会でありたいと考え 活動しています

知ってほしいな ぼくたち わたしたちのこと



Q1 ダウン症って？

正式名は「ダウン症候群」（最初の報告者である英・ダウン博士の名前より命名）で、遺伝ではなく染色体の突然変異によって起こり、通常21番目の染色体が1本多く、3本となっていることから「21トリソミー」とも呼ばれます。

誰にでも起こり得ることで、600～800人に1人の割合で生まれるとされています。

（引用元：小児慢性特定疾病情報センター）

Q2 ダウン症の特性は？

ダウン症の特性として、筋肉の緊張度が低く、多くの場合、知的な発達に遅れがあります。発達の道筋は通常の場合とほぼ同じですが、全体的にゆっくり発達します。

心疾患などを伴うことも多いのですが、医療、療育、教育が進み、最近ではほとんどの人が、普通に学校生活や社会生活を送っています。

Q3 ダウン症は病気ですか？

人間は一人ひとり、違いをもっています。ダウン症は、生まれつきの特性（性格や体質のようなもの）の一つと考えていただきたいです。

Q4 どんなふう to 育つのですか？

発達が緩やかなことなどダウン症の影響はあるものの、基本的には個性豊かな「普通の子、普通の人間」で、私たちと大きな違いはありません。ですから、子育ても特別でなく、少しゆっくり丁寧にすればいいのです。

支援してくださる方へ

できない事がたくさんあるかもしれません。思うように動かない時もあります。

できる事を褒め、必要な場合に援助の手を差し伸べていただければ、限りない可能性を秘めた人たちです。

JDS 日本ダウン症協会 栃木支部（つくしの会）

<https://jdstochigi.wixsite.com/tsukushi>



WORLD DOWN SYNDROME DAY

3月21日は世界ダウン症の日



2012年から、国連が、国際デーの一つとして3月21日を「世界ダウン症の日」に制定しました。ダウン症のある人の多くは、21番目の染色体が3本あることからこの日に定められました。

ダウン症に関する正しい知識の普及が、ダウン症を含む多くの方々の支援や理解に繋がり、輪が広がっていくことを願っています。